

その他の事業のその他におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	20～21	看板を運んでいる時に、床にあったカップマスクに左足を挟んで転倒し、左足の甲から足首にかけて捻った。	40	10～29
1	17～18	本社営業部において、担当者に必要物を渡し、自席に戻ろうと体を反転した際、通常作業で慎重さに欠け注意不足であったためか、すぐ隣にあった椅子に足をひっかけ、つま先から着地するような姿勢で倒れ負傷した。	25	500～999
1	19～20	荷物を運んでいる最中に荷台につまずき、受け身を取った際肩から落ちた。	35	—
1	15～16	事務所内にて、棚の上にある梱包用のダンボールをイスの上に立って取り、降りようとした際にバランスを崩し、イスから転倒し負傷した。	40	—
2	9～10	利用者の居室内ベッドにおいて、利用者をベッドの頭側へ移動した際に腰部に痛みを感じた。	64	100～299
2	18～19	スピーカーの搬出作業をしていたところ、本来ピンで固定されているはずの積まれたスピーカーが落下した。スピーカーが手に落ち、左手人差し指を骨折した。	28	1～9
2	8～9	撮影舞台設営作業中、スタッフが車から用具を降ろした際に金具のついた棒状の物が落ち作業中の被災者の足に直撃した。	48	—
2	10～11	出荷検品個別エリアにてカタログを集約ケースに入れてライン上に載せるカタログ補充作業を行っていた。急いでカタログを取りに行こうとし、パレットの角を跨ごうとした際、パレットに足が引っ掛かり、転倒しそうになって隣のパレットに積んであったカタログに左手をつき左手首を負傷した。	63	300～499
		倉庫内の流れ作業でリーダーの仕事をしているため、ラインの様子を把握するた		30～

3	16~17	めに移動中、置いてあったパレットにつまずいて転んだ。	58	49
3	12~13	会議室の片すみに立てて置いてあった会議テーブル4台のうち、2台を別の会議室に移動するため引き寄せ取り出そうとしたところ、会議テーブルが転倒し左足に当たり、第1指・第2指・第3指を骨折した。	29	100 ~ 299
3	15~16	共同ストックスペースの自店ストック場所でストック作業中、反対側の他ブランドストックの棚の一番上から商品の椅子が頭部に落下した。	27	500 ~ 999
4	10~ 11	執務室の打ち合せデスクで書類のファイリングをする為、穴あけパンチで作業をしている際、紙を押さえて穴をあける時に誤って指を機械に挟んでしまい、爪と皮膚の一部を切断した。	46	1000 ~ 9999
4	14~ 15	店頭で作品展示中展示台の上から下に降りる為、丸いすに足をおろした際に横滑りして落下し、左手を床で強打し、左手首粉碎骨折を負った。	55	1~9
5	17~ 18	体育室で、小学生対象の体操教室の動作見本にて、エバーマットに体当たりをする場面で、エバーマットを押したときに左膝に違和感を感じ、又、倒した時に左膝を床に打った。	22	10~ 29
5	3~4	パンの仕分け作業のため移動している時、他の作業で使用するリフターが上がっているのに気付かず、足をぶつけて右肩より転倒した。	54	100 ~ 299
5	21~ 22	店舗にて食器を洗浄中、手についた泡で誤って手を滑らせ、右手中指に接触したときに食器がたまたま欠けていた為、接触したはずみで指の腱を断裂した。	35	1~9
6	22~ 23	倉庫内で、PPバンドで結束した枇杷の入った箱を店舗送り用に分ける作業をしている時に、PPバンドをカッターで切って抜き取る際に、引っ掛かって跳ね上がり、右眼に当たって負傷した。	40	50~ 99
6	19~ 20	調理場内で、食器洗浄中に皿が割れて、破片が右手親指に刺さった。	25	1~9
6	18~	整理作業をしていた時、折れコン、空箱を積み上げて移動整理していたところ、足下の台車（鉄製ドーリー）にうっかり足を取られ、右膝から転倒し、コンク	59	50~

	19	リート床にて強打し負傷した。		99
7	15~16	自社敷地内の井戸水ポンプ場で、洗浄車に水を入れている時にホースを踏んだ。その時滑って足を挫いた。	31	10~ 29
7	9~10	文化会館3階備品倉庫にて、備品貸し出しのため、倉庫内の長机（折り畳み式）を移動しようとした際、長机が倒れ右足に当たり、甲部分に受傷したものの。	45	10~ 29
7	14~15	児童をプールにて遊ばせているのを監視していた際、地面に敷いてあるビニールシートにて足を滑らせて、しりもちをつき腰を負傷した。	65	10~ 29
7	15~ 16	タコ焼きラインの生産が終了し、フライパンを清掃するために2人で持ち、下に降ろすときに被災者側に落ち、足の甲を負傷した。負傷時は痛みも少なく、終業時間まで通常通りの業務をしたが、夜から足が腫れ、痛みが強くなった。	61	100 ~ 299
7	15~ 16	病院屋上の洗濯物干し場で、洗濯物を取り込む際、強風にあおられた大判タオルに右足が引っ掛かり転倒し、右足小指を骨折した。	60	50~ 99
7	16~ 17	会社倉庫内での作業時に、倉庫奥側の電気（蛍光灯）を点けようとスイッチの場所へ行く際、荷物の置いてあるパレットの端に気付かず、それに足を引っ掛けて転倒した。その際、左足の膝を床に強く打ち、膝の皿を骨折した。	60	30~ 49
7	8~9	倉庫にてダンプに仮枠（木）を乗せて、基礎工事に向かうため、ロープで固定しようとしたときにロープが切れ、尻もちをつき負傷した。	28	1~9
9	10~ 11	ライスセンターにおいて、米袋を搬送する為に荷崩れ防止器具を外そうと米袋7段積パレット（高さ約1.5m）の上ののぼり器具を外した後、降りようとして飛び降り、着地時の衝撃により右足首を負傷したものである。	69	1~9
10	7~8	定置網の点検時、ボンベタンクに網が絡まりナイフで取ろうとした時に、自分のレギュレーターホースを切っしまい、エアーが漏れた。	55	30~ 49
10	13~ 14	工場内、洗浄機中央部にてオリコンを裏返しにする作業中、高温水漏れ状態のオリコンを、ゴム手袋を装着せずに作業した為、左右の指が熱傷となった。	52	30~ 49
		出航予定の船の、出港作業のため、24ビットでもや（緊船ロープ）を外す作業中、T-7バース着岸船船首側のもや2本と、T-6バースの本船もや4本が24ビット		

10	18～ 19	で合もや（両方のもやが掛かっている状態）になっており、本船もや4本中3本が緩み、本船出港スタンバイとなったため、被災者とは他1名にて作業に入り、他者が緩んだもやを引っ張り手繰り、被災者がビットからもやを外していたところ、1本目を外し2本目を外すときT-7の船のもや（直径約10センチ）が跳ね上がり被災者の左足頸に当たり受傷した。	37	10～ 29
10	15～ 16	勤務店の5階にある当社の婦人服ブランド売場にて勤務中、売場の床の凹凸部分（電気配線）に足をとられて尻もちをつく格好で転倒した。	64	—
10	21～ 22	営業所にて荷役台の積み上げ作業中に、重ねた荷役台に足を挟んでしまい後ろ向きに転倒した。手をついた際に左手親指の付け根あたりを骨折（ひび）してしまった。	54	100～ 299
10	8～9	ヘルプ先の寮にて、5階トイレ用モップを洗っている時、モップの糸に釣り針が絡まっているのに気付かず、ゴム手袋の上から釣り針が刺さり右手人差し指先を負傷した。	63	10～ 29
10	18～ 19	店舗厨房内で、鶏肉のカット作業中に、手を滑らせ左手人差し指を切り、受傷した。	27	10～ 29
11	22～ 23	コンサート会場で公演終了後、ロビーの原状復帰作業中に常設ベンチ（2m×2m）を4名で移動しようとした際に、差し入れた左手を壁とベンチの間に挟み左手親指部分を裂傷した。	21	50～ 99
11	16～ 17	倉庫1階プレス機作業場にてソフトトレイをプレス機に投入していた際、足場（高さ26cmのパレット）から右足を踏み外しバランスを崩して右腹部をプレス機本体に強打する。診断の結果、右肋骨にヒビが入っていた。	30	30～ 49
11	9～ 10	1階のフロア上にて体育館の養生シートを台車から下ろす作業をしている際、2人で運んでいた養生シートを誤って右足の甲に落として負傷した。	26	30～ 49
12	8～9	請負現場にて、本人が整理した書類を運搬中に、床にあるカゴに足をとられ、転倒し両手を床についた際、右手小指を骨折した。	63	100～ 299
		客先にて、日常清掃作業を行っていた。左手に清掃用具の入ったカゴ（縦横30～		

12	12~13	40cm、重量1~2kg) を持ち、トイレのチェックに向かうために5階見学者用通路(カーペット敷) を歩いていた。その際、靴を新しくしたためか靴紐を上手く結べておらず、解けた靴紐に足をとられて前向きに転倒し、右肩・右胸・左膝が地面と接触して負傷した。	58	50~ 99
12	10~11	施設内で、管理室のドアを椅子で固定し、隣接している倉庫のドアを立て札で固定して開けたままの状態にして掃除をしていたとき、電話が鳴り、お客様の要望で外を確認するため、お待たせした状態で小走りに管理室から出たところ、倉庫のドアを固定していた立て札の足元の大きく出ている部分(金属) で左足親指を強打した。なお、被災当時はスリッパを履いていた。	43	1~9
12	10~11	出張先の集荷場にて、作業場から一旦外に出て、作業場とパレット置き場の間を通ってトイレに向かう途中、置いてあるパレットに躓き、バランスを崩して転倒した。地面に手をつく際、パレット表面の穴に指が入ったため、左手薬指が曲がって伸びきらなくなり、左手薬指の腱が断裂した。	60	10~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html